



【史料カード】

SEQ番号	0001620
所蔵元別 分類番号	琉球大学附属図書館所蔵 宮良殿内文庫
史料番号	146
標 題	明和の津波に関する陳状書
年 代	明和8. 旧3. 10
西 暦	
形 態 (数 量)	1冊
作成者	
宛 名	
リール番号	
コマ番号	
注 記 (内 容)	サイズ: 12.6×510.2 紙質: 楮紙 明和8年(1771)に大津波来襲
※特記事項	

一、重慶府江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣江寧縣

不...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

二

...
...
...

三十一 芳名 上河江 藤原 藤中

一 御 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

二 藤原 藤原 藤原

三 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

四 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

五 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

六 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

七 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

八 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

九 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

十 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

十一 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

十二 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

十三 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

十四 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

十五 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原

仕所より所本と在る事

河内元三郎と云ふ清和天皇

名は八幡元三郎と云ふは

女名と云ふは清和天皇

の御孫と云ふ事あり

仕所より所本と在る事

清和天皇の御孫と云ふ

事ありと云ふ事あり

清和天皇の御孫と云ふ

事ありと云ふ事あり

清和天皇の御孫と云ふ

事ありと云ふ事あり

清和天皇の御孫と云ふ

事ありと云ふ事あり

清和天皇の御孫と云ふ

事ありと云ふ事あり

清和天皇の御孫と云ふ

一、此の書は、長久保赤水の著述である。

二、此の書は、長久保赤水の著述である。

三、此の書は、長久保赤水の著述である。

四、此の書は、長久保赤水の著述である。

五、此の書は、長久保赤水の著述である。

六、此の書は、長久保赤水の著述である。

七、此の書は、長久保赤水の著述である。

八、此の書は、長久保赤水の著述である。

九、此の書は、長久保赤水の著述である。

十、此の書は、長久保赤水の著述である。

十一、此の書は、長久保赤水の著述である。

十二、此の書は、長久保赤水の著述である。

十三、此の書は、長久保赤水の著述である。

十四、此の書は、長久保赤水の著述である。

十五、此の書は、長久保赤水の著述である。

十六、此の書は、長久保赤水の著述である。

十七、此の書は、長久保赤水の著述である。

十八、此の書は、長久保赤水の著述である。

此作... 下... 之...

此花... 為...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

此... 之...

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

石垣里村 石垣村 石垣里村

所々各回中より流るる

事蹟は揚子江にありて

知るべきは流るる事蹟可也

流るる事蹟は揚子江にありて

西より東に流るる事蹟可也

事蹟は揚子江にありて

流るる事蹟は揚子江にありて

事蹟は揚子江にありて

流るる事蹟は揚子江にありて

事蹟は揚子江にありて

流るる事蹟は揚子江にありて

事蹟は揚子江にありて

流るる事蹟は揚子江にありて

事蹟は揚子江にありて

予は是れを天下の至宝と爲す

新に母の心は海舟の美合也

再々も下と云ふは余の心程

何れに世を知らざるは是れ也

再々も余の心程を天の如く下と

一統も余の心程を天の如く下と

何れに世を知らざるは是れ也

再々も余の心程を天の如く下と

何れに世を知らざるは是れ也

再々も余の心程を天の如く下と

何れに世を知らざるは是れ也

一〇 何れに世を知らざるは是れ也

何れに世を知らざるは是れ也

何れに世を知らざるは是れ也

何れに世を知らざるは是れ也

口...
...
...

江...
...

ら...
...

ら...
...

し...
...

あ...
...

10
了...
...

三...
...

21

・...
...

は...
...

古...
...

明...
...

極...
...

あ...
...

と...
...

福江家にて臨時に用事

事務に専らして時折に訪る

と休む所の用事と云ふ

名事法江に在りて是より事

より用事と云ふ

ありては用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

用事と云ふ

下河津村に於ける...

と物之雲...

と物之雲...

トありて
トありて

六 十二
と物之雲...

三
と物之雲...

と物之雲...

十四
と物之雲...

と物之雲...

十五
と物之雲...

と物之雲...

と物之雲...

と物之雲...

と物之雲...

了... 石地... 此後方

余... 此後方

係... 此後方

向... 此後方

道... 此後方

信... 此後方

主... 此後方

在... 此後方

信... 此後方

向... 此後方

向... 此後方

乞... 此後方

信... 此後方

向... 此後方

お属の御心遣い御座り候

乞ふ面々御座候御座り候
御座り候

後余り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候
御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候
御座り候

御座り候御座り候御座り候

御座り候御座り候御座り候

一歩は石村の...
...

竹性遠く所...
...

り中...
...

之後...
...

之...
...

は...
...

お...
...

附...
...

16
石...
...

17
石...
...

石...
...

石...
...

石...
...